

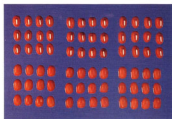
(北海道立十勝農業試験場 恵庭 平成4年度)

千重 平成5年度

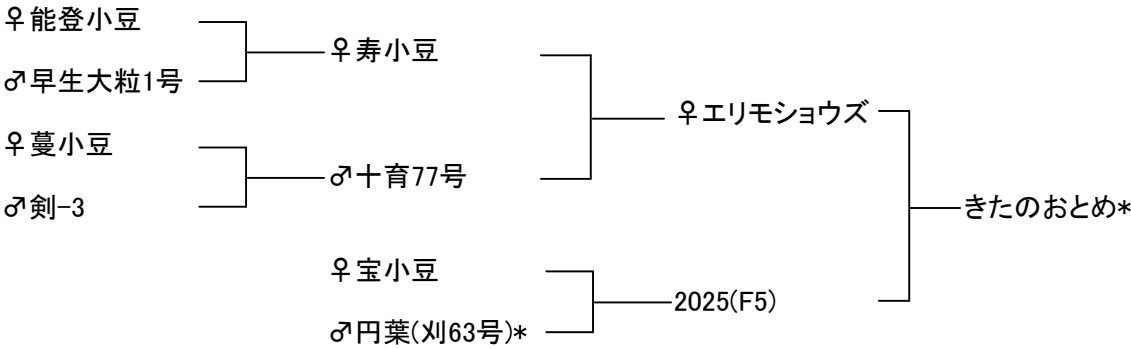
播種期 5月24～26日 畝長20m 1畝2本立



「きよしのめいめい」 「ハナマルシメウズ」 「エリカシメウズ」
(標準) (比較)



「きよしのめいめい」 「ハナマルシメウズ」 「エリカシメウズ」
(標準) (比較)



注. *はアズキ落葉病抵抗性であることを示す

11010きたのおとめ

表1. 生育特性

試験地	品種名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒伏程度	主茎長 (cm)	子実収量 (kg/a)	同左比率 (%)	百粒重 (g)	品質
育成 地	きたのおとめ	7.31	9.21	1.1	52	30.9	111	13.4	上下
	ハツネショウズ	7.31	9.23	0.7	45	27.9	100	13.9	中上
	エリモショウズ	7.31	9.21	0.9	53	32.9	118	14.0	上下
道立 中央農 試	きたのおとめ	7.24	9. 7	0.1	32	25.4	120	12.1	上下
	ハツネショウズ	7.24	9.10	0.1	29	21.2	100	12.7	中上
	エリモショウズ	7.24	9. 8	0.1	35	26.0	123	12.5	上下
道立 遺伝資 源植物 セ	きたのおとめ	7.21	9. 2	0.0	34	25.8	103	12.1	上下
	ハツネショウズ	7.21	9. 8	0.0	32	25.1	100	13.1	中上
	エリモショウズ	7.22	9. 7	0.0	36	26.7	106	13.1	上下

品種名	病害抵抗性			
	落葉病	萎凋病	茎疫病	ウイルス病
きたのおとめ	強	強	弱	弱
ハツネショウズ	弱	弱	—	弱
エリモショウズ	弱	弱	弱	弱
寿小豆	—	弱	強	—

注1. 1989～1993平均

2. アズキ落葉病は道立十勝農試(1989～1993)、アズキ萎凋病は道立中央農試(1989～1992)、アズキ茎疫病は道立上川農試(1989～1991)の調査結果である。ウイルス病は岩手県農試の調査結果(1989～1990、1992)である。

3. 倒伏程度は、無:0、微:0.5、少:1、中:2、多:3、甚:4

表2. 品質特性

品種名	製あん特性				子実の特性				
	製あん歩 留(%)	あん色		食味鑑定	粒形	大小	種皮色	品質	種皮歩合
		明度	赤み度	総合					
きたのおとめ	58.1	45.5	10.3	エリモに似る	円筒	中の小	赤	中上	高
ハツネショウズ	60.0	44.6	9.6	独特	短円筒	小の大	赤	中	高
エリモショウズ	61.6	43.8	10.1	良	円筒	中の大	赤	中上	低

注1. 製あん特性調査:製あん歩留とあん色は道立中央農試で1989～1992の道立十勝農試産を用いた結果であり、食味鑑定は京都I社で1991年の道立十勝農試産を用いて実施した結果である

2. 子実の特性は育成地の観察結果である